



優勝を報告する仲井監督(手前中央)とナイン  
28日午前9時20分ごろ、八戸市の光星学院高校

# 「さらに上を目指す」

## 明治神宮 光星ナイン、母校に報告

明治神宮野球大会で  
県勢初の優勝を遂げた  
光星学院高校ナインが  
八戸市に戻り、28日午  
前、同市湊高台の同校  
で優勝報告会を行っ  
た。ナインは「優勝で  
きてうれしい」「応援  
ありがとうございまし  
た」と胸を張り、生徒  
や教職員ら約1060  
人が拍手でたたえた。  
ナインは27日の決勝  
後、バス1台で東京を  
たち、同日午後1時こ  
ろ八戸市内の寮に到着  
した。

同校体育館で行った  
報告会では、吹奏楽部  
の演奏と生徒らの大き  
な拍手に迎えられ、仲  
井宗基監督と優勝旗を  
手にした田村龍弘主将  
(2年)を先頭にメン  
バー18人が入場。  
法官新一校長が「多  
くの人の勇氣と感動を  
与えた。東北全体の喜  
びだと思つ。さらなる  
飛躍を願つている」と  
ねぎらつた。仲井監督  
は「チームは一戦一戦、  
力をつけ、優勝につな  
がった」と述べた。  
ナインは1人ずつ大  
会を振り返り、壇上で  
コメント。田村主将は  
「たまたま勝つたと言  
われたいよう、さらに  
上を目指す」、準決勝  
で13奪三振完封など  
戦全てに登板した金沢  
湧紀投手(2年)は「最  
後まで投げきることが  
できてよかった」と思  
いを語つた。  
(八島佳幸子、藤本耕  
一郎)

Goウェブ  
動画